

学びのマルシェ

希望する子どもたちが自分に合ったコースを選び、土曜日の午前市内7会場で学習しています。元教師や市民、大学生などが指導員となり、昨年度は約150人が受講しました。今年度の開講は令和7年2月22日まで。いつでも申し込みができます。



ホームページ



昨年度受講者のアンケートから

8割超が「参加する以前より家庭学習をするようになった」と回答しています。

保護者から

「分かりやすく教えてもらえる」「毎回楽しみにしている」「帰宅後机に向かうようになった」などの喜びの声をいただいています。

指導員から

「意欲的に学ぶ姿を見られてうれしい」「週末の若い世代との交流は元気をもらえる」などの感想が届いています。



教師の研修



教師の研修

三条学講座

教師が、和釘づくり体験を通して三条の鍛冶の歴史やものづくり教育を学ぶ講座、郷土の誇りである諸橋轍次博士について学ぶ講座などがあります。

授業力向上実践研修

子どもたちの学びがさらに充実するよう、教育委員会が教師の授業づくりをマンツーマンで支援しています。



お知らせページ

子どもたちのタブレット端末のトップページには、体験学習やイベントなどの最新情報を掲載し、子どもたちと保護者に伝えています。

これまでのお知らせ内容

科学教育センターイベント、部活動地域クラブ活動、工場の祭典 など

家庭向け

三条市独自の教育環境

教育環境のデジタル化が進む一方で、実体験による驚きや感動、対面での人との関わりなど、変わらず大切にしたいことがあります。三条市独自の取り組みを紹介します。



科学教育センター

科学の楽しさ、面白さなどを発信しています。「まちやま理科学習」「科学教育推進事業」「理科教員研修」「市民向けイベント」の4つから、科学への興味や関心を高め、子どもたちの科学的思考力と創造力を育みます。



ホームページ

●まちやま理科学習

各学校、学年ごとに年一回「まちやま」で、校内ではなかなかできない大型実験機材を使ったサイエンスショーと科学工作・実験を体験します。



刃物・ものづくり教育

三条鍛冶道場での和釘づくり体験、切り出し小刀で刃物の扱いを学ぶ体験、プロの講師に教わる包丁研ぎ体験、のこぎりやかんななどで木を切ったり、削ったりする体験を通して、三条市ならではのものづくりの楽しさやすばらしさを体感します。

